

# 東京農業大学研究室訪問

2025年5月23日 場所：東京農業大学世田谷キャンパス

## 探究心を刺激する“大学のリアル”に出会う

2025年5月23日（金）3年生31名が東京農業大学世田谷キャンパスを訪問しました。

この取り組みは「農学系の最先端の研究に触れ、大学での授業や研究活動の実際を知ること」を目的としており、**SSH指定校として高大連携を活発に進める本校の特色ある活動**のひとつです。

醸造科学科・農芸化学科・生産環境工学科・栄養科学科・バイオサイエンス学科の6つの研究室を前後半に分かれて見学しました。酒類の製造、食品成分の機能評価、ドローンを用いたフィールド調査、植物の遺伝子解析など、各分野の専門的な研究に触れました。研究設備や実験風景を実際に見学できたことは、生徒たちの知的好奇心を大きく刺激しました。

見学後の感想には、

- ・「コオロギの実験やドローンの操縦がとても面白く、農大への志望が強くなった」
- ・「先端技術を使った食の研究を見て、進学後の学びがより明確になった」
- ・「研究内容だけでなく、学生と教員の距離の近さや雰囲気が伝わり、安心して学べそうだと感じた」といった声が寄せられました。

普段のオープンキャンパスではなかなか見ることのできない、大学の“日常”に触れたことで、進路意識の深化にもつながる非常に有意義な一日となりました。

今後も本校では、大学や研究機関との連携を通じて、生徒の科学的探究力と進路意識を育む教育活動を継続してまいります。



### 研究室訪問の様子

東京農業大学の各研究室を訪問し、実際に行われている研究の内容や設備について、教員や学生の方から直接説明を受けました。生徒たちは熱心に話を聞き、大学での学びや研究活動のイメージを具体的に深めていました。